

第9節 西 区

(1) 母子保健事業

① こどもと親の応援隊

目的：医療や療育の視点から親へ育児指導を行う保健師だけでなく、保育の専門家である保育士が生活の場面で子どもを遊ばせながら、親に対して子どもへの関わり方を指導し、相談などを通して子育ての不安軽減を図る。

内容：20組24回

② 命の感動体験事業

目的：次世代の親となる小学校高学年の児童が、命の尊さ自分自身の大切さに気づき、子育てに肯定的なイメージを持つ。

内容：2022年度（令和4年度）はコロナの感染拡大を受け、乳幼児と児童との交流会を中止し、助産師による講話を7校で実施。

③ 子育て支援者連絡会

目的：サークル間の情報交換、サークル活動の活性化。

内容：直接対面による交流及び講師（保育士）による乳幼児向け遊びの講座を1回実施。

④ 親子の広場支援

サークルの立ち上げと活動継続支援を行っている。2022年度（令和4年度）はコロナの感染拡大により保育士等の講師派遣は3サークルのみとなった。

⑤ 子育て支援情報の発信

保育園、幼稚園、児童館、親子の広場等の所在地や情報を掲載した「西区子育てマップ」を妊婦や乳幼児を持つ保護者に配布。

(2) 成人・高齢者保健事業

①健康なでしこ 21「ヘルシーウォーキング」

目的：ウォーキングを中心とした3事業を軸に展開し、生活習慣病の予防と住民主体の健康づくりを推進する。

内容：歩数確認会（新規登録は終了）

2022年度（令和4年度）はコロナ禍で各々がウォーキングに取り組むことができていたことから、コロナ禍で休止していた歩数確認会を1度開催し100万歩ごとに記念バッジを進呈し、コロナ禍でも毎日一人で歩いた歩数を評価。

講習会

今後も手軽にウォーキングできる方法を知る目的でウォーキングの継続者及び初心者を対象にウォーキング講習会（体力測定含む）を1度実施。

②健康づくり自主活動グループの支援

いきいき百歳体操のグループ活動支援

目的：2018年度（平成30年度）から地域で自主的にいきいき百歳体操に取り組むグループの活動を支援しており、活動の継続を支援することで地域の支え合い活動を推進するとともに住民のフレイル予防・介護予防に繋げる。

内容：西区社協、西区リハビリ専門職連絡会、西区内あんしんすこやかセンターと連携し、いきいき百歳体操の普及啓発やグループの立ち上げ支援、定期的な体力測定等を実施。令和4年度はコロナ感染者増加の状況を受け体力測定は休止。

（2022年度（令和4年度）末時点：47グループ うち2022年度（令和4年度）新規立ち上げ6グループ